

株主の皆様へ
第 **63** 期
事業報告書

平成29年11月1日 から 平成30年10月31日まで



株式会社 **理研グリーン**

株主の皆様へ

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループは、平成30年10月31日をもちまして第63期（平成29年11月1日から平成30年10月31日まで）の決算を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。



平成31年1月

代表取締役社長 清水 等

当社は、平成29年6月29日開催の第61回定時株主総会の決議により、事業年度末日を従来の3月31日から10月31日に変更いたしました。

これにより、前第62期事業年度が平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月の変則決算となったことに伴い、業績に関する前期比増減の記載を省略しておりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

事業の経過及びその成果

当連結会計年度における我が国経済は、雇用や所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いておりましたが、米国を中心とした保護主義的な通商政策が世界経済に及ぼす影響など海外経済の不確実性が懸念されるとともに、相次いで発生した自然災害が経済に及ぼす影響などから、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、独自商品及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は120億2千4百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は5億2千4百万円、経常利益は5億4千8百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、親会社株式の売却による特別利益が発生したこともあり、4億3千4百万円となりました。

対処すべき課題

親会社であるクミアイ化学工業株式会社を核としたクミアイ化学グループの経営基本方針である「シナジー効果を確実に発現させ、農業生産の課題を解決する研究開発型企業を中核とした“将来に亘って持続的に発展できる強い企業集団”を目指す」に則り、以下の課題に取り組んでまいります。

緑化関連薬剤・資材事業では、主要需要先であるゴルフ場業界の厳しい事業環境に対応すべく、クミアイ化学グループ各社と連携し、販売基盤の更なる強化と、地域に密着した営業活動により、売上高及び収益性の確保に努めてまいります。特に、独自品目である除草剤「ソリストSC」、「スパーダ顆粒水和剤」、「アビシウムフロアブル」、抑草剤「ショートキープ液剤」、植調剤「ドランド液剤」、殺菌剤「ファンターフ顆粒水和剤」及び樹幹注入剤「メガトップ液剤」などの拡販を図るとともに、研究開発部門の強化に努め、ゴルフ場のニーズに合致した農薬・資材を提供してまいります。また、ゴルフ場等の総合メンテナンス分野においても、品質向上並びに新規管理コースの獲得に努めるとともに、ゴルフ場以外の非農耕地である高速道路、鉄道、太陽光発電所などの緑地管理分野の事業強化に努めてまいります。

産業用薬品事業では、国内製紙会社が目指す「品質向上による高付加価値化」や「生産コスト削減」などの要望に合致した提案型営業に徹するとともに、国内外メーカーとの連携を更に強化し、主力商品である「ス

Message from the President

ラコン・防腐剤」、「剥離・コーティング剤」、「異物除去剤」の拡販に努めるとともに、製紙会社の工程に適した商品「パルプ工程用消泡剤」や「酵素系紙力剤」の拡販を図り、売上高及び収益性の確保に努めてまいります。

土木緑化工事事業では、東京オリンピック関連工事及び大阪万博関連工事など、公共工事や民間工事の入札件数は増加が期待されるため、積極的に受注獲得に努めてまいります。造園事業は依然として先行き不透明な状況にあり、技術者・技能者の高齢化や離職並びに若年入職者の減少により、技術・技能の継承が困難な状況が深刻化しております。当事業においても造園・土木施工管理技術者などの育成及び獲得の強化を図るとともに、造園工事の受注獲得に努めてまいります。また、ゴルフ場関連工事は、グループ内の連携を強め、工事の受注獲得に努めてまいります。

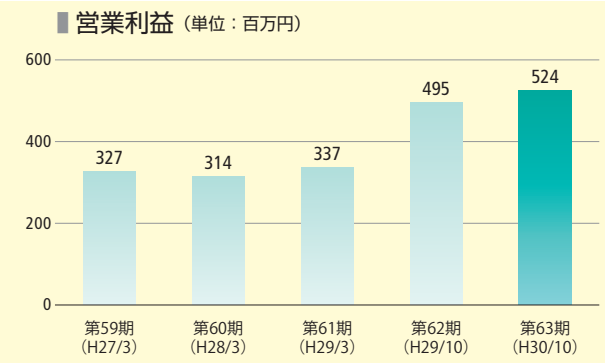
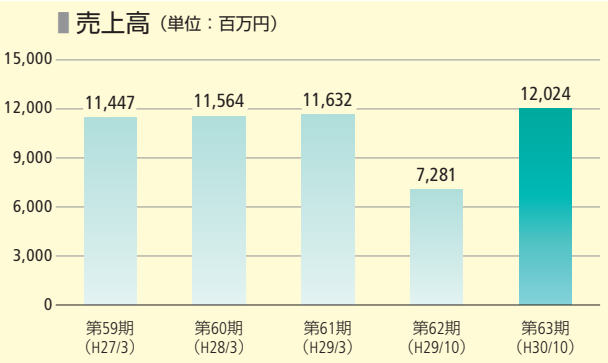
以上の事業戦略を確実に実行し、グループを挙げて業務改革、改善を図り、徹底したコスト削減に努め、利益の確保を図ってまいります。

当社グループの企業理念「緑をつくり、育て、守る」ことをモットーに環境関連事業を多角的に展開し、企業価値の一層の向上を目指して引き続き努力してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

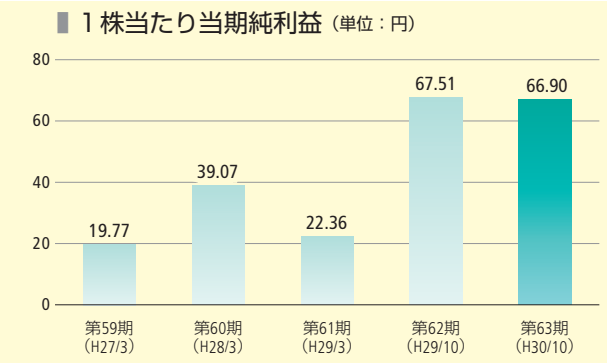
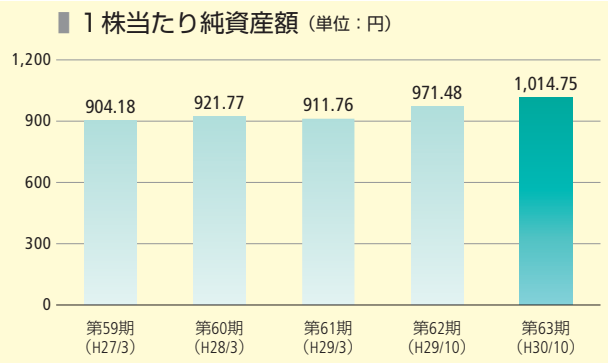
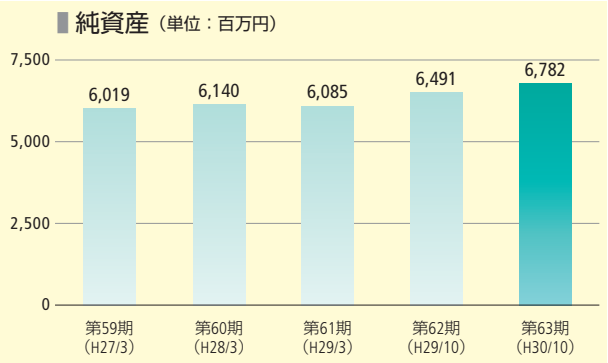
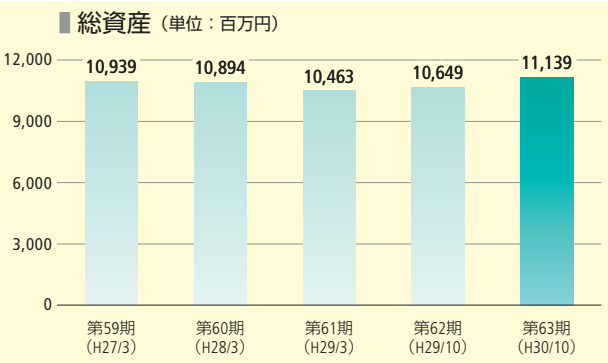
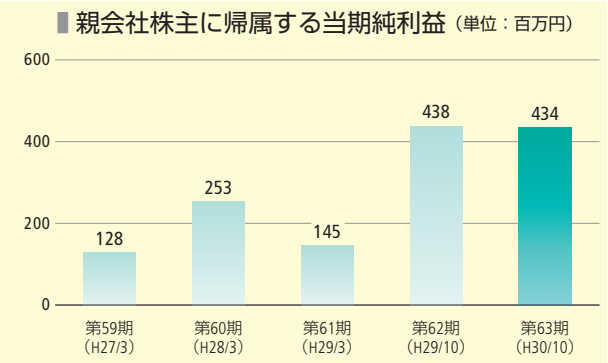
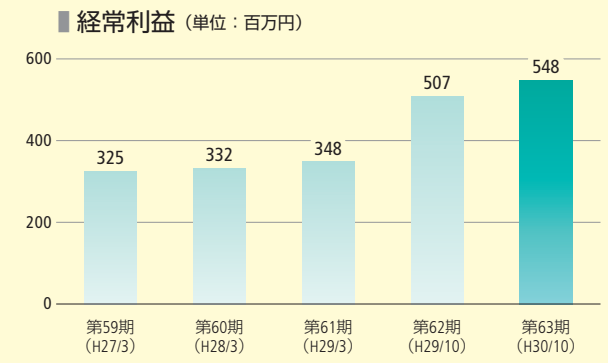
連結財務ハイライト

科目	第59期 平成27年 3 月末	第60期 平成28年 3 月末	第61期 平成29年 3 月末	第62期 平成29年10月末	第63期 平成30年10月末
売 上 高 (百万円)	11,447	11,564	11,632	7,281	12,024
営 業 利 益 (百万円)	327	314	337	495	524
経 常 利 益 (百万円)	325	332	348	507	548
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益 (百万円)	128	253	145	438	434
総 資 産 (百万円)	10,939	10,894	10,463	10,649	11,139
純 資 産 (百万円)	6,019	6,140	6,085	6,491	6,782
1 株当たり純資産額 (円)	904.18	921.77	911.76	971.48	1,014.75
1 株当たり当期純利益 (円)	19.77	39.07	22.36	67.51	66.90

※第62期につきましては、決算期変更に伴い、平成29年 4 月 1 日から平成29年10月31日までの7ヶ月決算となっております。



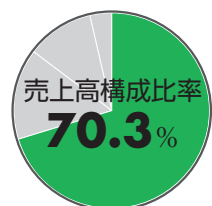
Consolidated Financial Highlights



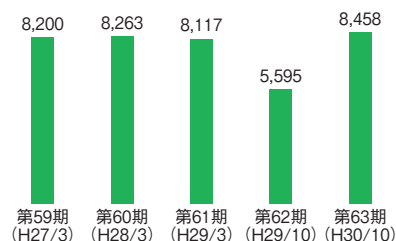
セグメント情報

※第62期につきましては、決算期変更に伴い、平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月決算となっております。

緑化関連薬剤・資材事業



売上高 **8,458** 百万円

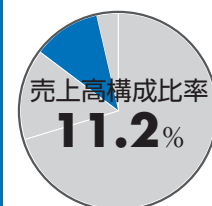


主要需要先であるゴルフ場業界は、利用者数は横這いで推移したものの、ゴルフ場数が減少するなど、依然として厳しい状況にあり、経営の合理化は加速し、企業間競争は一段と激化しました。また、高速道路、鉄道等の緑地管理分野においても、周辺環境を配慮した施工技術を要するなど厳しい状況にありました。

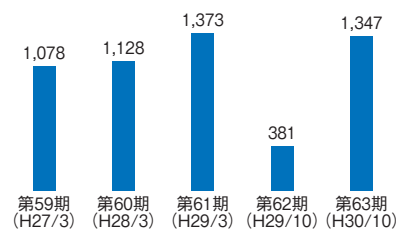
このような状況下、当事業は除草剤「ソリストSC」、「スパーダ顆粒水和剤」、抑草剤「ショートキープ液剤」、殺菌剤「ガイア顆粒水和剤」などの独自商品及び主力商品の拡販に努めました。高速道路、鉄道等の緑地管理分野も厳しい事業環境ではありましたが、販売が順調に推移するとともに、管理受託ゴルフ場12コースも堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は84億5千8百万円、営業利益は7億6千1百万円となりました。

土木緑化工事事業



売上高 **1,347** 百万円



緑化工事業界は、東京オリンピックの準備の影響等により、公共工事の入札件数は増加傾向にありますが、民間工事を含めて、受注競争は依然として厳しい状況にありました。

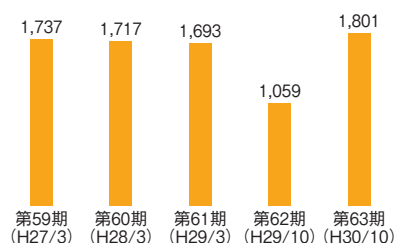
このような状況下、当事業は、東京、大阪地区において公園、スポーツターフの改修を中心とした公共工事や民間工事を受注するとともに、ゴルフ場関連工事の受注獲得に努めてまいりました。

この結果、当事業の売上高は13億4千7百万円、営業利益は1千5百万円となりました。

産業用薬品事業



売上高 **1,801** 百万円

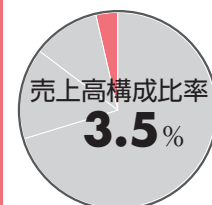


主要需要先である製紙業界は、電子媒体へのシフトやペーパーレス化に伴い、印刷・情報用紙や新聞紙の生産量は減少傾向が続いており、家庭紙及び板紙は微増傾向にあるものの、全体での国内生産量は漸減傾向が続く厳しい事業環境で推移しました。

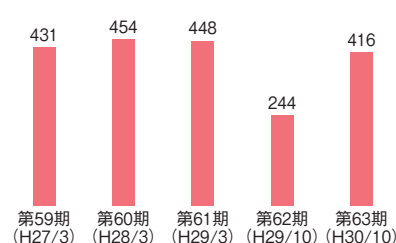
このような状況下、当事業の主要品目である「剥離・コーティング剤」の販売は順調に推移し、「スラコン・防腐剤」も堅調に推移しましたが、「異物除去剤」及び「パルプ剤」の販売は低調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は18億1百万円、営業利益は1億3千1百万円となりました。

その他事業



売上高 **416** 百万円



その他事業は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などであり、当事業の売上高は4億1千6百万円、営業利益は6千9百万円となりました。

連結財務諸表

※第62期につきましては、決算期変更に伴い、平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月決算となっております。

●連結貸借対照表		単位：千円
科目	当期(第63期) 平成30年10月31日現在	前期(第62期) 平成29年10月31日現在
資産の部		
流動資産	8,314,306	7,993,872
固定資産	2,825,360	2,655,605
有形固定資産	1,797,917	1,651,403
無形固定資産	147,187	65,336
投資その他の資産	880,254	938,865
資産合計	11,139,666	10,649,478
負債の部		
流動負債	3,416,376	3,100,813
固定負債	940,872	1,057,306
負債合計	4,357,248	4,158,120
純資産の部		
株主資本	6,553,198	6,151,517
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	4,173,195	3,771,359
自己株式	△51,276	△51,120
その他の包括利益累計額	34,167	155,339
その他有価証券評価差額金	34,167	155,339
非支配株主持分	195,051	184,501
純資産合計	6,782,418	6,491,358
負債・純資産合計	11,139,666	10,649,478

Consolidated Financial Statements

●連結損益計算書		単位：千円
科目	当期(第63期) 平成29年11月1日から 平成30年10月31日まで	前期(第62期) 平成29年 4月1日から 平成29年10月31日まで
売上高	12,024,714	7,281,260
売上原価	8,750,875	5,200,324
売上総利益	3,273,838	2,080,935
販売費及び一般管理費	2,749,445	1,585,409
営業利益	524,392	495,525
営業外収益	30,948	14,333
営業外費用	6,736	2,269
経常利益	548,604	507,590
特別利益	180,403	132,596
特別損失	18,818	4,767
税金等調整前当期純利益	710,190	635,419
法人税等	242,643	185,594
当期純利益	467,546	449,825
非支配株主に帰属する当期純利益	33,250	11,511
親会社株主に帰属する当期純利益	434,296	438,313

●連結キャッシュ・フロー計算書			単位：千円
科目	当期(第63期)	前期(第62期)	
	平成29年11月1日から 平成30年10月31日まで	平成29年4月1日から 平成29年10月31日まで	
営業活動によるキャッシュ・フロー	946,855	1,028,758	
投資活動によるキャッシュ・フロー	162,229	310,263	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△253,728	△612,407	
現金及び現金同等物の増減額	855,356	726,614	
現金及び現金同等物の期首残高	2,520,064	1,793,450	
現金及び現金同等物の期末残高	3,375,420	2,520,064	

個別財務諸表

※第62期につきましては、決算期変更に伴い、平成29年4月1日から平成29年10月31日までの7ヶ月決算となっております。

●貸借対照表

単位：千円

科目	当期(第63期) 平成30年10月31日現在	前期(第62期) 平成29年10月31日現在
資産の部		
流動資産	7,031,458	6,794,610
固定資産	2,456,251	2,297,720
有形固定資産	1,116,136	1,045,576
無形固定資産	101,010	12,683
投資その他の資産	1,239,104	1,239,460
資産合計	9,487,709	9,092,331
負債の部		
流動負債	3,067,378	2,657,583
固定負債	468,049	589,298
負債合計	3,535,427	3,246,881
純資産の部		
株主資本	5,944,267	5,746,558
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	3,569,012	3,371,148
自己株式	△56,025	△55,869
評価・換算差額等	8,015	98,890
その他有価証券評価差額金	8,015	98,890
純資産合計	5,952,282	5,845,449
負債・純資産合計	9,487,709	9,092,331

Non-Consolidated Financial Statements

●損益計算書		単位：千円
科目	当期(第63期) 平成29年11月1日から 平成30年10月31日まで	前期(第62期) 平成29年4月1日から 平成29年10月31日まで
売上高	9,932,459	5,782,138
売上原価	7,761,942	4,472,698
売上総利益	2,170,516	1,309,439
販売費及び一般管理費	1,926,706	1,099,857
営業利益	243,810	209,582
営業外収益	26,170	18,485
営業外費用	5,028	1,554
経常利益	264,952	226,513
特別利益	85,464	129,924
特別損失	12,162	4,483
税引前当期純利益	338,253	351,954
法人税等	107,929	91,033
当期純利益	230,324	260,920

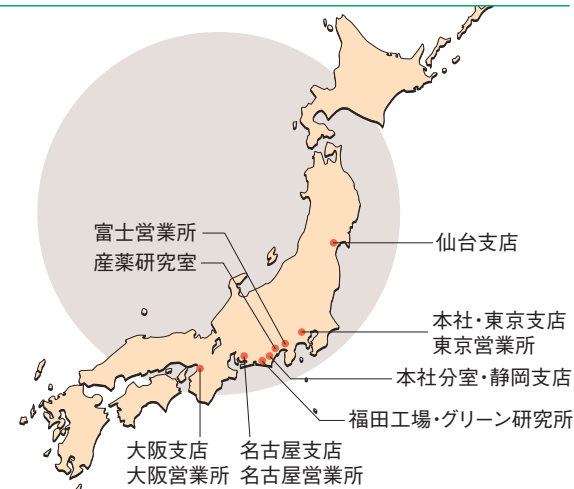


I R情報等に関しては、当社ホームページをご覧ください。
<http://www.rikengreen.co.jp/>

会社の概要

(平成30年10月31日現在)

主な事業所



本 社	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8301 (代表) FAX (03) 6802-8303
本 社 分 室	〒422-8047	静岡県静岡市駿河区中村町2番地の3 TEL (054) 283-5555 (代表) FAX (054) 284-1769
仙 台 支 店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町一丁目11番1号 (HF仙台北町ビルディング) TEL (022) 222-9599 (代表) FAX (022) 267-6505
東 京 支 店	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8943 (代表) FAX (03) 6802-8953
静 岡 支 店	〒422-8047	静岡県静岡市駿河区中村町2番地の3 TEL (054) 283-0691 (代表) FAX (054) 291-4261
名古屋支店	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄二丁目1番1号 (日土地名古屋ビル) TEL (052) 218-3060 (代表) FAX (052) 218-3061
大 阪 支 店	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号 (千里朝日阪急ビル) TEL (06) 6871-1691 (代表) FAX (06) 6871-1811
グリーン研究所	〒437-1218	静岡県磐田市南田伊兵衛新田859番地の1 TEL (0538) 58-1282 (代表) FAX (0538) 58-1714

東 京 営 業 所	〒110-8520	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO) TEL (03) 6802-8550 (代表) FAX (03) 6802-8566
富 士 営 業 所	〒417-0047	静岡県富士市青島町180 (加藤ビル) TEL (0545) 57-3783 (代表) FAX (0545) 57-3784
名古屋営業所	〒486-0838	愛知県春日井市弥生町字松本1522番地 (王子テックセンター内) TEL (0568) 89-5771 (代表) FAX (0568) 89-5772
大 阪 営 業 所	〒560-0082	大阪府豊中市新千里東町一丁目5番3号 (千里朝日阪急ビル) TEL (06) 6871-1750 (代表) FAX (06) 6871-1811
産 業 研 究 室	〒424-0053	静岡県静岡市清水区渋川100 (クミアイ化学工業㈱内) TEL (054) 348-9010 (代表) FAX (054) 348-9012
福 田 工 場	〒437-1213	静岡県磐田市塩新田432番地の3 TEL (0538) 55-5108 (代表) FAX (0538) 55-5104

主な子会社

良地産業株式会社	所 在 地	山口県下関市
	資 本 金	90百万円
	出 資 比 率	100%
	事 業 内 容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業
株式会社理研メ	所 在 地	静岡県静岡市
	資 本 金	30百万円
	出 資 比 率	100%
	事 業 内 容	薬剤散布請負事業及びゴルフ場メンテナンス 請負事業
浅田商事株式会社	所 在 地	東京都台東区
	資 本 金	22百万円
	出 資 比 率	94.9%
	事 業 内 容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業
イハラ代弁株式	所 在 地	静岡県静岡市
	資 本 金	12百万円
	出 資 比 率	58.4%
	事 業 内 容	保険代理業及びリース業
中部リケン株式	所 在 地	岐阜県可児市
	資 本 金	10百万円
	出 資 比 率	100%
	事 業 内 容	緑化関連薬剤・資材の販売及び薬剤散布 請負事業

Corporate Data

会社概要

商号	株式会社理研グリーン (英文：RIKENGREEN CO.,LTD.)
本社所在地	東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO)
創立	昭和32年6月
資本金	1,102,428千円
上場取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)
従業員数	142名
主要な事業内容	緑化関連薬剤・資材の販売 製紙用・産業用薬剤の販売 緑化・造園工事

役員

地位	氏名
代 表 取 締 役 取 締 役 社 長	清 水 等
専 務 取 締 役	篠 原 卓 朗
常 務 取 締 役	永 田 克 巳
取 締 役	池 部 達 哉
取 締 役	江 口 克 己
取 締 役	水 越 雅 之
取 締 役	中 島 正 成
取 締 役	池 田 卓 弘
取 締 役	牧 野 哲 也
取 締 役 (常勤監査等委員)	栗 原 浩
取 締 役 (監査等委員)	岡 本 忍
取 締 役 (監査等委員)	岩 田 雅 人

株式の状況

(平成30年10月31日現在)

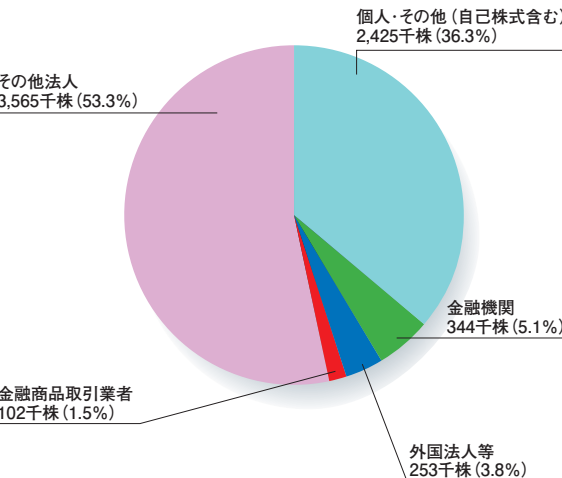
株式の状況

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数	6,691,300株
株主総数	989名

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
クミアイ化学工業株式会社	2,380,381	36.7
イハラ建成工業株式会社	450,604	6.9
柴 崎 一 好	269,000	4.1
ケイ・アイ化成株式会社	266,200	4.1
MSIP CLIENT SECURITIES	186,000	2.9
古 田 竜 三	182,000	2.8
理研グリーン従業員持株会	171,095	2.6
共栄火災海上保険株式会社	121,000	1.9
株 式 会 社 ビ リ ー フ	119,400	1.8
長 沢 の り	110,000	1.7

(注) 当社は、自己株式199,681株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度 11月1日から翌年10月31日まで

定時株主総会 毎年1月中

基準日 定時株主総会については10月31日、その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
TEL 0120-232-711（通話料無料）

上場証券取引所 東京証券取引所JASDAQスタンダード

証券コード 9992

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.rikengreen.co.jp/>
(やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)



株式会社 理研グリーン

〒110-8520 東京都台東区東上野四丁目8番1号 (TIXTOWER UENO)

TEL.03 (6802) 8301 (代表) <http://www.rikengreen.co.jp/>

